

申5号 「ダイヤ改正について」に関する申し入れ 団体交渉開催! ②

③乗務行路内の「その他時間」で行う駅業務等に関して明らかにすること。また必要な技術・技能の習得は事前に行い、組合員・社員一人ひとりが働き甲斐を持てるようにすること。

確認事項 駅業務等を実施するにあたっては、社員に寄り添い、不安のないように、教育・訓練を実施する。

組合:「その他時間」で行う駅業務等について明らかにすること。

会社:改札補助や車椅子のお客さま対応、MV 案内、券売機案内、案内業務、イベント対応等である。駅の特情や繁閑に応じて各職場により対応は異なると思う。

組合:駅業務等の業務内容はいつ指定するのか。

会社:駅に行って駅の管理者の指示を受ける。

組合:駅に行かないとどのような業務を担うのかわからないのか。

会社:概ねの内容は訓練等で伝える。駅に行き、管理者から指示を仰ぐことになる。

組合:駅業務では、幅が広すぎて何をすればいいのかわからない。固定してもらわないと担う乗務員・駅員が困る。

会社:可能性のある施策なので、臨機応変に対応できる視点として考えている。限定的には出来ない。

組合:業務内容を具体的にしていきたい。今施策は乗務の合間にやる業務である。乗務員交番で担う回数が限られる。それでは見習いも出来ないのではないか。

会社:乗務員が一人でやることはない。現在考えているのは改札系や案内業務である。出札は想定していない。現在調整中である。また、MV 機器操作の整備を行っている。MV 機器操作資料の展開は、ダイヤ改正前に行う予定である。

組合:教育や訓練はいつ行うのか明らかにすること。

会社:MV 機器操作については資料の展開だけではなく、駅の OJT を受けながら担っていく。乗務員の不安がないように教育・訓練を実施する考えである。

組合:各乗務員区が駅業務等を行う駅を明らかにすること。

会社:拠点駅での対応を考えている。(営業)統括センターになるので、エリア内が対象である。細かなことは駅と乗務員区の管理者で打ち合わせを行う。

組合:業務内容を限定してスタートしてほしい。新たな業務を覚えるため、本来の乗務に影響を及ぼす可能性がある。乗務労働に不安全なことを持ち込まず、具体的に提起し、教育・訓練を実施すること。

会社:社員に寄り添って意見を聞きながら施策を行う考えである。